

募集

「第34回礫珉展」作品

風土に根差した新たな美の創造を目指すことを目的に、礫珉展を開催します。あなたの力作をお寄せください。

○テーマ 自由(ただし、本展覧会の目的に合致したもの)

○募集作品 絵画(油絵、アクリル、水彩、ドローイング、日本画、版画、切り絵その他平面作品)  
※近作の未発表作品で、展示可能なもの

○応募点数・出品料 一人1点とし、出品料は1点1000円(高校生は500円)とします。



▶前年度中野市長賞受賞作品  
「様相2014・出でよピカン」  
作者 池田憲一郎さん(笠原)

○規格 大きさは50号までとし、額装したものに限りません。  
※ガラスは不可。ただし、アクリルなどの樹脂板は可。

○応募資格 中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村の在住者または、中野市出身者・在勤者・在学者(高校生以上)

○応募申し込み 10月18日(日)午前10時から正午までに、一本木公園展示館へ作品を直接お持ちください。

○審査・賞 応募作品は、厳正な審査の上、入選を決定し、展示します。入選作品のうち優れたものには、次の賞を授与します。  
・中野市長賞、礫珉賞、峯樹会賞、中野市議会議長賞、中野市教育委員会賞、会員奨励賞、奨励賞

○展覧会  
・会期 10月22日(木)～11月15日(日)  
・時間 午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)  
・会場 一本木公園展示館

問い合わせ先  
文化スポーツ振興課文化振興係  
☎(22)2111(内線394)

開催

市立博物館企画展示

「受け継がれた道具たち―豊田の民具―」

市立博物館では、中野市合併10周年記念事業の一環として、豊田地区で保管されてきた民具を展示します。

また、企画展に合わせ、講演会を開催します。この機会にぜひ、ご来館ください。

【企画展】  
期間 9月27日(日)まで  
時間 午前9時～午後5時  
会場 市立博物館エントランスホール  
観覧料 無料

【講演会】

演題 『モノノ語り―もののけ姫』  
から見た日本文化―  
講師 佐野賢治さん(神奈川県立史民俗資料学研究所教授)  
期日 8月30日(日)  
時間 午後1時30分～3時  
会場 市立博物館  
受講料 無料(定員70人)

問い合わせ先  
市立博物館  
☎(22)2005

開催

(仮称) 山田家資料館特別展示

「明治維新 地域の近代を切り拓く」

(仮称) 山田家資料館では、平成27年度特別展示として「明治維新地域の近代を切り拓く」を開催しています。

を、生の史料で紹介いたします。

期間 10月30日(金)まで(予定)  
※土・日・祝日を除く  
時間 午前10時～午後4時  
会場 (仮称) 山田家資料館  
観覧料 無料



旧幕府の倒壊から中野県の成立、中野騒動を経て長野県政の確立へと、激動の維新を乗り越え明治の近代化へ歩み始める中野地域の様子

問い合わせ先  
(仮称) 山田家資料館  
☎(23)2955  
生涯学習課文化財係  
☎(38)3112

開催

## 音楽講習会

市と中野市音楽団体連盟では、市内の音楽愛好家や一般の方を対象に音楽講習会を開催します。今年度は、作曲家の富澤裕さんを講師に招いて、合唱の指導をしていただきます。合唱の経験の有無は問いません。合唱に興味があり、これからはじめようと考えている方も大いに歓迎です。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

期日 9月20日(日)  
時間 午後1時30分～4時30分（受付開始時間：午後1時から）  
会場 市民会館ホール  
講師 富澤裕さん  
参加費 無料  
主催 中野市・中野市音楽団体連盟  
申込期限 9月10日(木)（当日参加も受け付けます）



▲音楽講習会の様子

### 作曲家 富澤裕プロフィール

東京声専音楽学校卒業。同校オペラ研究科修了。作曲を西崎嘉太郎、青島広志の各氏に、指揮を野口政男、小林研一郎の各氏に師事。1995年、沖縄日伊オペラによるオペラ「阿麻和利」（新垣壬敏作曲）の初演を指揮。以来、合唱やオペラの指揮者として活躍している。近年は子供のための音楽に意欲を持ち、音楽之友社の雑誌「教育音楽」に作曲、編曲を連載、その多くがCDとなり広く歌われている。1990年から2001年まで母校の講師として後進の指導にあたる他、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部の講師（音楽理論）も勤めた。

問い合わせ・申し込み先 文化スポーツ振興課文化振興係 ☎（22）2111（内線394）

公園

## 「一本木公園植栽魅力アップ事業」を実施しています

一本木公園では、本年度から計画的に「植栽魅力アップ事業」を実施しています。

本事業は、ハード的な工事を行わず、新しい品種の一年草・宿根草・山野草の植え付けを主に行い、バラとの調和や総合的な美しさを目指しています。また、地元で作られた有機肥料を使用し、バラや公園内の樹木の樹勢回復も行います。

現在、春のバラまつりに来園者が集中していますが、年間を通じて楽しめる公園にしていきたいと計画しています。



写真左と中央は、コスモスの「カップケーキ」という新品种で、大きな特徴として花びらが一つにつながっており、一つ一つ咲き方が異なります。また、写真右は色とりどりの「マツバボタン」です。

懐かしさの中に新しさがある草花を選び、今後も植栽を継続していく予定です。

なお、秋のバラまつりに向けては、日陰のゾーンに山野草を増やしていく予定です。魅力アップに努める一本木公園にぜひお越しください。

問い合わせ先 都市計画課街路公園係 ☎（22）2111（内線270）